

問題 Aくんは、東日本大震災をきっかけに、日本の地震や災害について調べ、レポートにまとめました。以下のレポートの文章を読んで、設問に答えなさい。

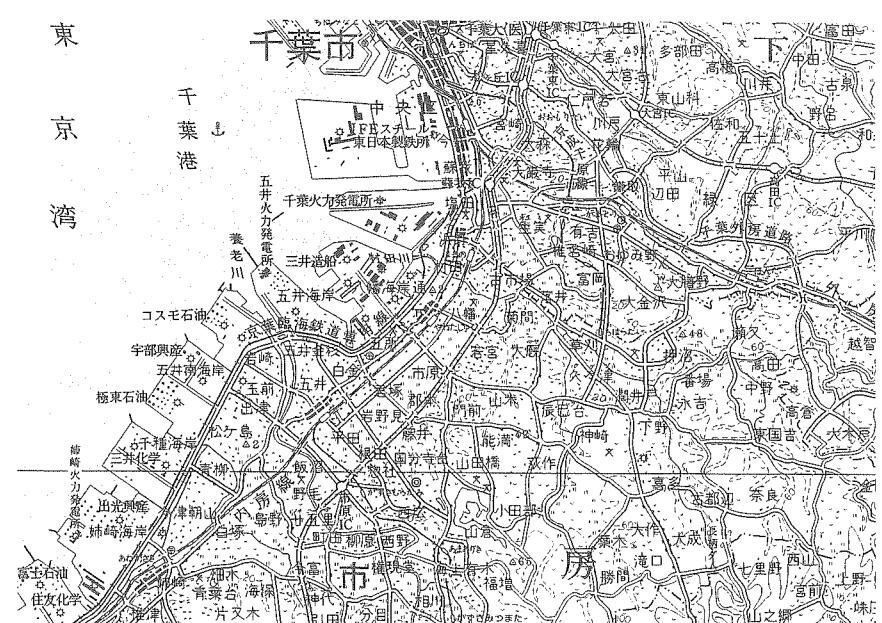
2011年3月11日、東北地方を中心とした東日本で強い地震が起き、①非常に大きな被害をもたらしました。そして住む家を失い、今なお避難所で生活をしている人たちも大勢いることを②新聞やテレビのニュースで知りました。

今回特に被害を受けたのは、東北地方です。東北地方には③多くの観光地がありますが、震災後は観光客が大きく減少したようです。また、④農作物の出荷量が減ったり、工場が壊れてしまい生産がストップしたりしています。これは東北地方以外に住んでいる私たちの生活にも影響を与えています。その例として、近所のお店では⑤商品不足の状態がみられました。

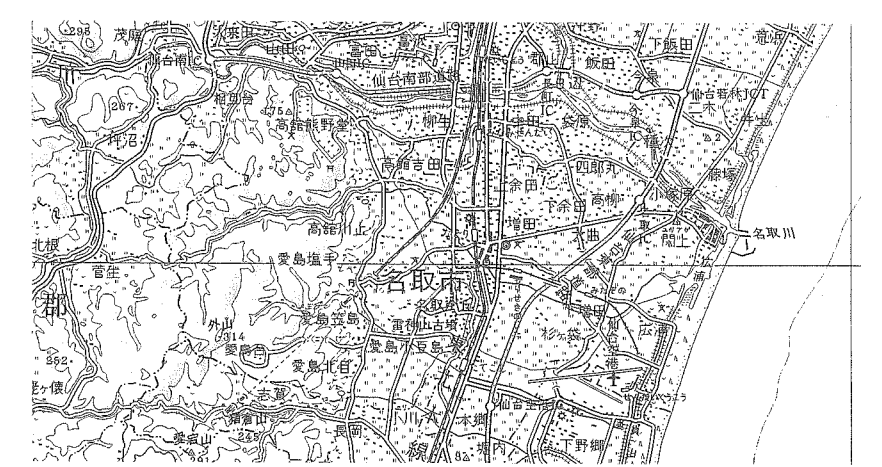
ところで、このような大きな地震が日本を襲ったのは、これがはじめてのことではありません。1923年に起きた⑥関東大震災の際にも、多くの人々が犠牲になり、社会は混乱しました。その他、日本は地震以外の⑦さまざまな災害に見舞われてきたことが、⑧残された遺跡からもわかります。一方で、地震や土石流といった自然災害だけでなく、人間が引き起こす⑨戦争・戦乱や⑩公害による被害も経験しています。これらもひとつの災害といえるのではないのでしょうか。

このように日本に住む人々は、災害によって甚大な被害を何度もうけましたが、そのたびに立ち上がり、⑪復興してきました。また、日本はこうした度重なる災害に対して⑫さまざまな対策を講じています。と同時に、災害があったときにどう行動したらいいのか、しっかりと準備しておくべきだと思います。

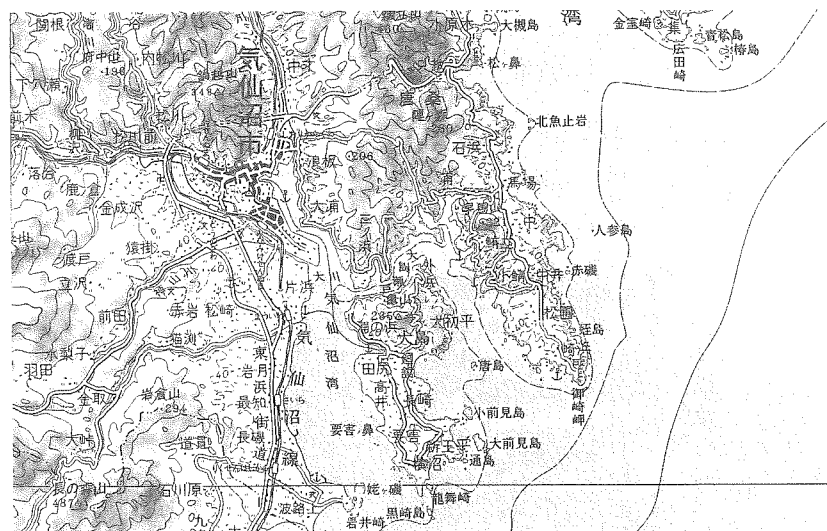
問1 下線部①に関して、今回発生した大地震による被害は、地震の揺れによる建物の倒壊だけではなくありませんでした。以下のア～ウは、いずれも今回の大地震によって大きな被害を受けた海沿いの地域の地図です。これらの地域の被害状況を説明した文章A～Eのうち、適切なもの一つずつ選び、記号で答えなさい。



ア



イ



ウ

(国土地理院 20 万分の 1 地勢図より作成)

問 2 下線部②に関して、Aくんは新聞やテレビのニュースを見て、今回の大震災の被害の情報を集めました。

(1) 以下のア～エのメディアについて述べられた文章のうち、正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア インターネットは、世界中の人の目に触れているので、情報の正確度が高い。
- イ 新聞は、メディアの中で歴史は古いが、現在でも最も早く情報を人々に伝えることができる。
- ウ テレビは、映像とともに情報を流すので、報道被害が起きにくい。
- エ ラジオは、小型の受信機で情報を早く得られるため、災害時によく用いられている。

(2) 新聞やテレビなどのメディアは、社会に与える影響が非常に大きいことで知られています。そのためにメディアは、情報を受ける側に配慮して、どう伝えるべきでしょうか。以下のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア メディアは、人々が国や地方自治体の政治の方向を決めることができるように取材を行い、広く正しい情報を提供しなければいけない。
- イ メディアは、人々が混乱しないように、災害や犯罪などの情報をどう伝えていくかについては、国の指示に従うべきである。
- ウ メディアは、経済を発展させるために、企業（会社）の利益を十分考慮し、人々に買いたいという気持ちを起こさせる情報を提供すべきである。
- エ メディアは、誤った情報が流れないように、お互いの報道の内容が似たものになるよう調整すべきである。

- A 湾の奥にまで津波が押し寄せ、さらに津波は奥に行くにつれて高さを増していき、被害が拡大した。
- B 一面ほぼ同じ高さの地形が広がっているため、海岸線から遠いところまでも津波が押し寄せた。
- C 地震で発生した土砂崩れによって、土砂が海岸付近まで到達して一つの集落をすべて飲み込んだ。
- D 水気の少ない土壌を通っていた水道管が地震によって破裂し、一面が水浸しになる液状化現象がみられた。
- E 大津波は到達しなかったが、地震の揺れによる損壊によって海岸付近にある施設を中心に、大規模な火災が起こった。

問3 下線部③に関して、Aくんは日本には海外から多くの人たちが観光などで訪れていることを知りました。

(1) 以下の【表1】は、外国人が訪れた都道府県の「訪問率」を、訪問者の国籍・地域別に示したものです。この表から読み取れることを、次のア～オから一つ選び、記号で答えなさい。

【表1】 (単位：％)

	全体		韓国		中国		台湾		香港	
1	東京	60.3	東京	44.7	東京	80.0	東京	42.9	東京	55.8
2	大阪	26.1	大阪	22.7	大阪	51.3	大阪	23.7	大阪	20.9
3	京都	24.0	福岡	22.1	京都	39.3	京都	18.6	北海道	18.8
4	神奈川	17.8	大分	14.2	神奈川	36.4	千葉	15.3	千葉	13.1
5	千葉	15.0	京都	14.2	千葉	35.3	神奈川	13.0	京都	11.6
6	愛知	10.9	熊本	11.4	山梨	27.2	北海道	12.2	神奈川	9.2
7	福岡	9.1	神奈川	10.8	愛知	26.1	愛知	11.1	山梨	7.4
総数(人)	21342		5569		3057		3281		1485	

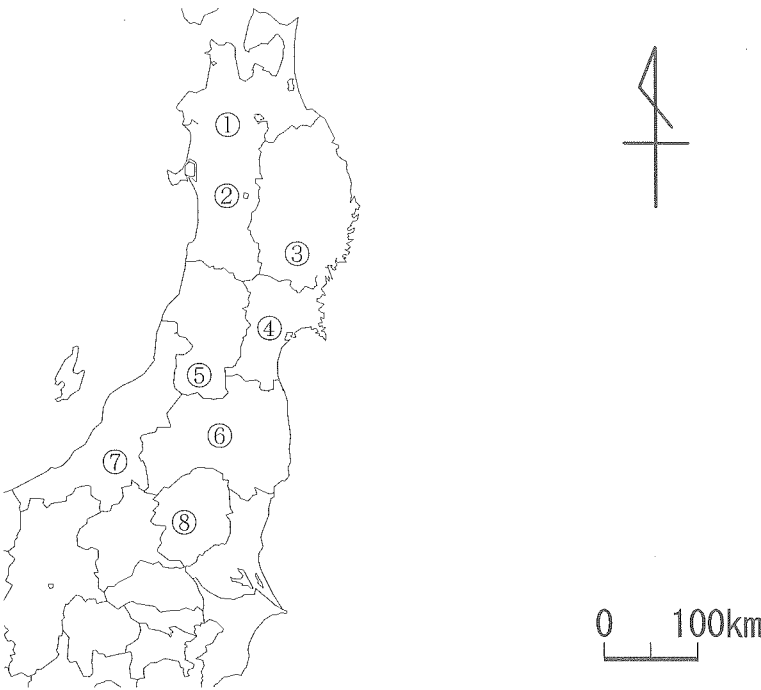
注：本調査は、2010年に観光や商用などで日本を訪れ、帰国する直前の外国人にアンケートで尋ねたものである。

また、「訪問率」とは、回答者が「訪れた」と答えた都道府県の数、国籍・地域別に割合で示したものである。

(『JNTO 訪日外客訪問地調査 2010』より作成)

- ア この調査の回答者のうち、台湾から大阪府への訪問者は、韓国から大阪府への訪問者よりもその人数が多い。
- イ 中国から訪れた人のうち、80％は東京都にしか行っていない。
- ウ 訪問率上位の7都道府県の中には、人口100万人以上の大都市がない都道府県も入っている。
- エ 日本で買い物をしようという観光客よりも、伝統的な文化や自然環境を楽しもうと日本を訪れている人のほうが多い。
- オ 東京都への訪問率が高いのは、東京都が距離的に外国と近いからである。

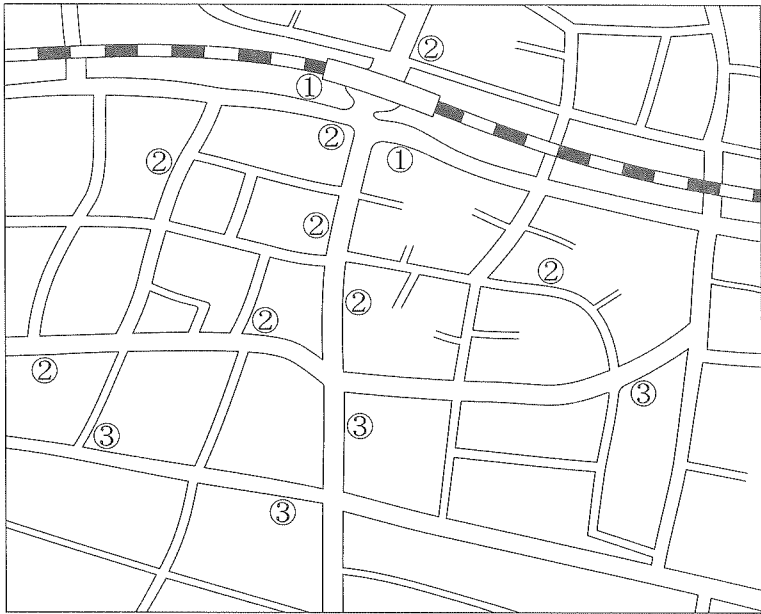
(2) 被害を受けた東北地方には、世界遺産に認定されている地域が2つあります。この2つの地域について、場所を下の地図の①～⑧の中から選び、その地域の名称を答えなさい。



問4 下線部④に関して、Aくんは農業について調べました。日本の農業は、昔から稲作^{いなさく}が中心ですが、特に東北地方は米の大産地です。以下のア～オの東北地方の稲作について述べられた文章のうち、正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 寒冷な東北地方は稲作に不向きだったが、温暖化によって気候が変わったために稲作ができるようになった。
- イ 東北地方に夏に北西から吹く冷たい風は、この地域を涼しくするため、米の収穫^{しゅうかく}量を増やす。
- ウ 東北地方の米どころといえば、北上川の流域にある山形県の庄内平野などがある。
- エ 東北地方の稲作農家は、全国の稲作農家と同じように兼業^{けんぎょう}農家が大半を占める。
- オ 東北地方で生産される米は値段が高いため、海外から輸入される価格の安い米よりも日本国内での販売^{はんばい}量は少ない。

問5 下線部⑤に関して、Aくんは自分の住んでいる地域にある店に行き、商品不足^{じょう}の状況を調べることにしました。調べていくうちにAくんは、店といってもさまざまな種類があり、それぞれ異なる特徴^{とくちょう}があることに気づきました。その違いから、店を大きくスーパーマーケット、コンビニエンスストア、デパート（百貨店）の3つに分けて、それらのある場所を地図上に①～③で示しました。



(1) 以下のア～ウの文章は、①～③について店の構造などをメモしたものです。それぞれ①～③のどれを説明したものでしょうか。ア～ウの記号で答えなさい。

- ア 6階から地下階までいくつかの階に売り場が分かれている。
- イ 売り場の広さは3つの中でいちばん狭^{せま}い。
- ウ 広い場所に建っている。駐車^{ちゆうしや}場が広く確保されているものもある。

(2) ①～③の店では、いずれも衣料品が売られていますが、売られている商品には違いがあります。このうち、①で示されている店と②で示されている店で売られている「衣料品」の違いについて、「商品の価格」、「商品の種類」に着目して説明しなさい。

問6 下線部⑥に関して、Aくんは関東大震災の資料から、地震の直後に「朝鮮人が井戸に毒を投げこんでいる」などというさまざまな流言（根拠のないうわさ）が発生したことを知りました。こうした事実無根のうわさにより、恐怖に駆られた人々は自警団を組織し、朝鮮人と認めると殺傷しました。こうした不幸な事件が起きた背景を知るために、日本と朝鮮との歴史的関係を調べてみました。次のア～エのうち、事実として正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 古代から朝鮮の人々は日本に渡来し、優れた技術や知識を伝えました。朝鮮からの渡来人の技術を結集した建築物が、平等院の鳳凰堂です。明治時代に日本は韓国を併合しました。その後、朝鮮の学校では、朝鮮の人々を日本の国民とするため、日本語や日本の歴史の授業をおこないました。そのため朝鮮の人々の多くは、日本人に対して反発を感じていました。
- イ 鎌倉時代、元と朝鮮半島の国の連合軍が九州の博多湾に上陸し、御家人たちが応戦しました。明治時代になり日本は韓国を併合し、多くの朝鮮の人々が日本に移り住んできました。朝鮮の人々は、はじめのうちは炭鉱などで過酷な仕事をやらされていましたが、彼らは勤勉で熱心に働いたので、日本人の仕事を奪い、高い地位につく人も出てきました。そのため、日本人は彼らをうらむようになりました。
- ウ 室町時代の末、朝鮮・中国から木綿が伝えられ、栽培・紡織が盛んになり、日本の庶民は木綿を着るようになりました。明治時代になり、日本は韓国を併合しました。その過程で、朝鮮の人々を差別する気持ちが日本人の中に広まりました。また、朝鮮の独立運動をおさえることもありました。こうしたことが、流言を信じやすくする背景としてありました。
- エ 江戸時代では、将軍がかわるごとに日本から通信使とよばれる外交使節が朝鮮を訪れました。儒学者雨森芳洲の力もあって、日本と朝鮮の間には国交が結ばれていました。明治時代になり日本は韓国を併合し、日本から多くの人たちが朝鮮半島に渡っていきました。そうした日本人が朝鮮で行方不明になることが多かったため、多くの日本人は朝鮮の人々に対する不信感を高めていました。

問7 下線部⑦に関して、たとえば江戸時代には、1783（天明3）年4月に浅間山の噴火があり、7月には火砕流・土石流が上野国（現在の群馬県）の村々に大被害をもたらしたということがわかりました。被災地の上野国は、江戸幕府の直轄領（直接支配する領地）と私領（大名の領地や旗本の領地）が複雑に入り組んでいます。幕府は直轄領の復興を早く始めますが、私領については次のような指令をしています。

8月7日 江戸幕府から私領の領主に対して出された指令
「私領の泥入り砂降りの土地は、領主から早々に村々へ泥砂の取りのぞきを命令せよ。泥砂をそのまま放置している村もあるそうだがとんでもないことである」

11月初め 江戸幕府から私領の領主に対して出された指令
「浅間山噴火で被害を受けた上野国などの村々の田畑の泥砂の片付けは、私領についてはその領主が指令するのはもちろんであるが、なかなか難しい様子なので、このたびは私領のうち使えなくなった水路や道路・橋なども幕府が復興の土木工事を実施する」

- (1) 8月7日の幕府の指令と11月初めの幕府の指令を比較すると、幕府が方針を大きく変更しています。どのように変更したのですか。わかりやすく説明しなさい。
- (2) (1) の方針の変更の理由を、下の【表2】を参考にして説明しなさい。

【表2】	
1783(天明3)年	できごと
9月	上野国の百姓により、安中や高崎で打ちこわし※が起こる
10月11～13日	上野国の百姓一揆が拡大し、信濃国（現在の長野県）に波及する
11月9日	幕府が百姓一揆取り締まりを命ずる

※ 打ちこわし……民衆が米問屋や高利貸などを襲うこと

問8 下線部⑧に関して、縄文時代・弥生時代にも多くの災害があったと考えられます。
弥生時代の遺跡からは、集落や住居が洪水で倒壊したのが見つかっています。縄文時代と比較して、なぜ弥生時代の集落や住居は、そうした被害にあうことが多くなったのでしょうか。説明しなさい。

問9 下線部⑨に関して、15世紀中ごろ京都で応仁の乱が11年間も続き、京都の町はほとんど焼け野原となりました。乱後、京都では裕福な商工業者が中心となり、町ごとの自治的な組織をつくりました。彼らは戦乱で荒れた京都の町を建て直しました。

(1) こうした町のにない手である彼らを、何と呼びますか。

(2) また彼らは、9世紀に始まり中断していた祭りを復活させ、町の祭りとししました。
この祭りの名を書きなさい。

問10 下線部⑩に関して、日本で工業の近代化が進むと、各地でさまざまな公害が起こるようになりました。このうち、栃木県でおきた鉱毒事件をとりあげて、農民とともに政府に工場の操業停止などの請願をくり返し、また天皇に直訴までした人物の氏名を書きなさい。

問11 下線部⑪に関して、災害によって地域が大きな被害を受けた場合、その場所で人々が再び生活できるようにするため、復興作業が必要になってきます。復興作業について、以下の問いに答えなさい。

(1) ある国で大きな災害が起こると、国内のみならず、国際機関やNGOといった国際的に活動する団体からの支援も広く行われます。国際的に活動するNGOの例を、以下のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア ユネスコ イ 国境なき医師団 ウ ユニセフ エ 青年海外協力隊

(2) AくんはBくんと、震災後の復興について意見を交わしています。以下の会話文を読んで、(a)・(b)に適切な文章を入れなさい。

A「震災で大きな被害を受けた地域のことを調べると、その後、そこに住んでいる人たちがまた元の生活に戻れるようにするためには、とても大変なことがわかったよ。」

B「そうだね。被害が大きければ大きいほど、復興作業は難しくなると思う。いろいろ話を聞いていると、とくに、国と地方自治体がどのように役割を分担して仕事をおこなっていくのか、という点が重要で、しかもその点についてはいろいろな議論があるようだね。お互いの強みを活かして、うまく協力できればいいのにね。どうやって分担すると復興がうまく進むのかな。」

A「僕は、国が積極的に活動するべきだと思うよ。例えばいま東北地方の被災地を見てもわかるじゃない。国は大きな予算と組織を持っているし、(a)という強みがあるので、場合によっては地方自治体のおこなう仕事も肩代わりすることで、早く解決できると思うよ。」

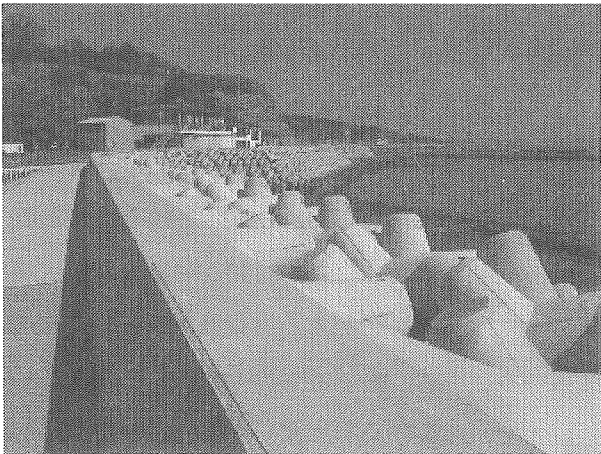
B「確かにAくんの言うとおりのところもあると思う。でも、僕は地方自治体が中心になって復興を進めたほうがいい場合も多いと思うよ。それは、地方自治体には(b)という強みがあるので、いつもより多く国から支援を受けたとしても、自分たちがおこなったほうがいいと思うからさ。」

問12 下線部⑫に関して、地域ごとに予想される災害や被害は違うので、防災対策も異なってきます。以下の①～⑤は、Aくんが家の近所でみつけた、災害の「備え」の例です。この「備え」について述べられたア～オの文章のうち、正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア ①は、災害の被害を食い止めるための設備があることを示している。
- イ ②は、大雨が降った時に土砂崩れで家が傾^{かたむ}かないようにするための建造物である。
- ウ ③は、洪水によってこの高さまで河川の水かさが増^{おそ}す恐れがあることを警告している。
- エ ④は、この一帯が災害の起こる恐れがあることを警告している。
- オ ⑤は、地震によって樹木が揺れ、折れるのを防ぐためのものである。



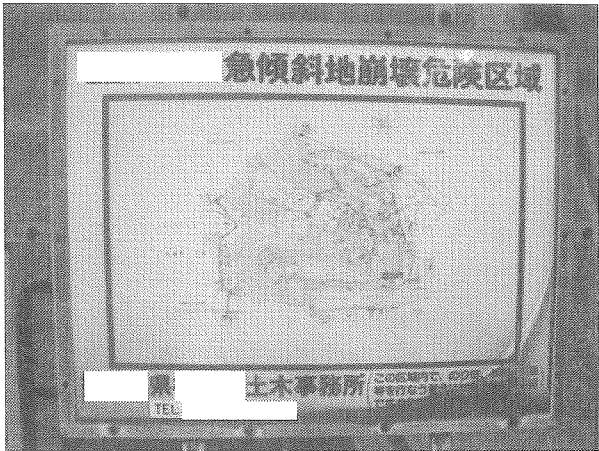
①



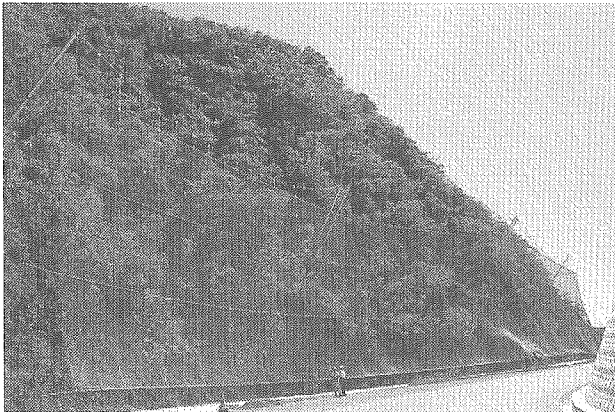
②



③



④



⑤

平成 24 年

社 会 解 答 用 紙

問 1	ア イ ウ	
問 2	(1)	(2)
問 3	(1)	
	(2) 記号 名称	
	記号 名称	
問 4		
問 5	(1) ① ② ③	
	(2)	
問 6		
問 7	(1)	
	(2)	
問 8		
問 9	(1)	(2)
問 10		
問 11	(1)	
	(2) a	
	b	
問 12		

受験番号	得 点